EA725EF－31(デジタルマイクロメーター)取扱説明書

(ドイツ)

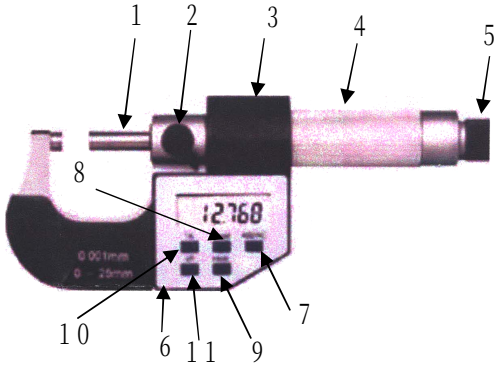
このたびは当商品をお買上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

1. 特徴
- ・大きなディスプレイとRS232Cインターフェイス
- ・絶対計測と相対計測
- ・㎜／インチ表示切替
- ・自動スイッチオン／マニュアルパワーオフ
- ・計測面はカーバイトチップ研磨仕上げ
- ・フリクションラチェット
- ・フレームはクロームメッキ仕上げ

2. 仕様
- ・レンジ…0～25㎜／0～1″
- ・読み値…0．001㎜／0．00005″
- ・確度…0．002㎜／0．00008″
- ・繰り返し値…0．001㎜／0．00005″
- ・計測システム…非収縮CAPシステム
- ・使用温度範囲…0～40℃
- ・保管温度範囲…－20℃～70℃
- ・使用湿度範囲…80%以下
- ・電源…銀酸電池 1．5V

3. 各部名称

1:計測スピンドル
2:ロックレバー
3:電気部
4:フリクションラチェット
5:ラピッドスクリュー
6:出力インターフェイス(PS232C)
7:ABS／Inc ボタン
8:プリセットボタン
9:㎜／インチ 切替ボタン
10:“TOL”ボタン(相対計測時)
11:“OFF”ボタン(パワーオフ)



4. 調整
計測表面に油やホコリがないことを確認します。ラチェットを使用してスピンドルを閉じます。プリセットボタン(8)を押し、ディスプレイ表示0．000にします。

5. 絶対計測と相対計測
ABS／Incボタン(7)を押し“inc”が表示されると相対計測になり、ディスプレイ表示はゼロになります。

6. 許容値計測
許容マークの間で、この機能は許容値マーク内(誤差が許容値内)であるかを早読みするのに適しています。

6．1 許容マークの設定
“TOL”ボタン(10)を押し、“△”マークを出します。ラチェットを回して上限値を設定します。
“TOL”ボタンを再び押し、“▽”マークを出し、ラチェットを回して下限値を決めます。セット後“TOL”ボタンを押し、マークをセットします。

6．2 許容値マークの計測
マークが正しく設定され、 マークより下の値が計測されると“▽”マークが点滅します。
マークより上の値が計測されると“△”マークが点滅します。マーク範囲内にあれば、マークは点滅しません。TOLボタンを3回押すと、表示はリセットされます。

7. トラブル対処

エラー	原因	対処
ディスプレイ点滅、消滅	電源電圧1．4V以下	電池交換
ディスプレイ表示が消えない	電源電圧1．4V以下	電池交換
ラチェットをまわしてもディスプレイ表示が変らない	リセットプロブレム	電池を外し、30秒後リセット

株式会社 エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3－8－14
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929